

平成31年度 各産地の情勢

(県内)

(株)静岡茶市場

(平成31年4月3日開催の静岡茶市場茶取扱協議会における各JA販売担当者報告より)

農協・地区	情勢	
JA南駿	4/2定点調査結果より。(品種はすべてヤブキタ)	
	東 ①東沢田 前年より遅れ 萌芽率0%	
	↓ ②鳥谷 前年よりやや遅れ 萌芽率15%	
	西 ③荒久 前年よりやや早い 萌芽率25%	
	平均萌芽率14% 凍霜害はほぼ影響なし。平年並みの予想です。	
JA富士市	4/1調査	
	(西側・中場所) 岩松地区: 昨年4/23摘採、本年4/23頃。昨年と同じか1日遅い予想。	
	(中央・中場所) 鷹岡地区: 昨年4/27摘採、本年4/29頃。昨年より1~2日遅い予想。	
	(富士市内で最も標高が高い) 大淵地区: 昨年GW前に被覆、摘採4/28	
	本年も被覆をし4/28頃摘採予定。昨年と同じか1日遅い予想。	
	(富士市内最東、沼津市と隣接) 早場所の東地区: 昨年4/20摘採、本年4/20頃、昨年と同じ予想。	
	(北部) 早生品種・摩利支: 昨年4/9摘採、本年4/8頃。昨年より1日早い予想。	
	3年前より茶市場初取引に上場。	
	(総評) 概ね早場所から遅場所までの生育状況が区分分けされたように見受けられます。	
	昨年は3月の平均気温が2度高く推移したこともあり、平年より7~10日摘採時期が早まりましたが、本年は気候の寒暖が激しくジグザグ気候の影響もあり、昨年と比べて同じから2日遅くなる見込みです。	
	また、昨年は一部の地域で4/9に遅霜の影響を受けましたが、本年も現在の気象情報によると、4月上旬に遅霜が降りる可能性があるため防霜ファンでの管理徹底を周知します。	
	JA富士宮	生育は概ね順調に推移しており、園相も良く生育しています。早場所に関してはおおそ2葉期を迎えており、4月下旬頃の摘採を予定しています。中場所については、萌芽~0.5葉期となっており、5月上旬頃の摘採を予定しています。遅場所については、萌芽前であり5月中旬頃を予定となります。
凍霜害の被害も見受けられないため、良質茶生産を心掛けます。		
JAしみず		4/2調査
		平年比±0、昨年比+3 見た目は5日程遅い。 水気が無く、雨+温度が上がれば一気に芽が進む様子です。
JA静岡市	しづはた (4/2調査)	
	福田ヶ谷・大段: (ヤブキタ) 1葉期 摘採時期4/20頃	
	(ヤマカイ) 0.5~1葉期 摘採時期4/20頃	
	(サエミドリ) 1~1.5葉期 摘採時期4/20頃	
	大河内 蕨野: (ヤブキタ) 2葉期 摘採時期4/22頃	
	美和 (4/1調査)	
	内牧: (サエミドリ) 萌芽前~萌芽期 (ヤマノイブキ) 萌芽~0.5葉	
	(ヤブキタ) 萌芽前 (摩利支) 1~1.5葉 (ソウフウ) 1.5葉期	
	玉川 中沢: (ヤブキタ) 萌芽前 足久保: (ヤブキタ) 萌芽期	
	昨年と比べ5~7日ほど遅い生育推移。早場所・遅場所や早晩品種の生育差が顕著に見られます。美和営農センター管内は4/20以降からと予想されます。	

平成31年度 各産地の情勢

(県内)

(株)静岡茶市場

(平成31年4月3日開催の静岡茶市場茶取扱協議会における各JA販売担当者報告より)

農協・地区	情 勢
J A大井川	<p>4/2,3と朝方低温で推移した為、凍霜害が心配されましたが、目立った被害も無く、順調に生育しています。乾燥気味であった茶園も3月に入り降雨があったことに加え3月中旬頃まで比較的暖かい日が続いた為、一時的に生育が早まったものの、3月下旬～4月上旬に掛けて降雨が少なく、夜温が低く推移した為、生育が抑えられており、現在では平成28年並の生育です。</p> <p>但し、4/4以降暖かな日が続くとこの予想と降雨次第では生育が早まる可能性がある事から、生産者に対し気象状況に気を配り、刈り遅れることの無い様呼びかけていきます。</p> <p>本年につきましては、より活発的な取引となりますようお願い申し上げます。</p>
J Aハイナン	<p>4/1に定点調査を26圃場で実施。</p> <p>4/1時点では地域、圃場、品種間の格差があり、前年並～前年より9日程遅れています。調査内容から平均すると3.7日遅れています。</p> <p>達観では4～5日程遅れています。</p> <p>管内で一番の早場所である御前崎地区、丸御中原工場は前年4/9摘採でしたが、本年は15日前後の見込みです。</p>
J A遠州夢咲	<p>3/29生育調査：萌芽日4/1 摘採日4/27 前年より5日遅く平年より3日早い。</p> <p>少し寒さの影響を受けて遅くはなっていますが、順調に生育しています。</p> <p>良質な一番茶が生産されると思いますので宜しく願い致します。</p>
J A遠州中央	<p>管内の生育について、昨年と比べると5日程度遅く推移していますが、昨年は茶期が非常に早かったため、本年の生育は概ね平年並みで推移しています。</p> <p>早場所での生産開始は4/15前後から開始される見込みです。</p> <p>3月下旬及び4月上旬の寒の戻りにより生育は若干遅れましたが大きな霜害も見られず、今後の気温上昇に伴い順調な生育となる予想です。</p> <p>早場所、遅場所総じて前年比では5日程度遅れていますが、ほぼ平年並みの生育となっています。</p>

平成31年度 各産地の情勢

(県外)

(株)静岡茶市場

農協・地区	情 勢
鹿児島県 (南薩地区)	<p>南薩地区のユタカミドリで4/8から摘採が始まり、当茶市場への入荷は4/10の予定です。昨年より5日遅れとなりますが、ほぼ平年並みの生育状況です。</p> <p>品種別では早生品種のユタカミドリとサエミドリの差が無く、ヤブキタはやや遅れている状況です。</p> <p>現地では芽伸びが遅く、色を乗せる為に摘採を2日程おくらせている状況です。当茶市場への入荷も4/13から各工場が出回り始め、量が増えてくる予定です。</p>
鹿児島県 (種子島)	<p>初入荷は昨年よりも3日早い3/25（23日摘採）に松寿が上場しました。</p> <p>4/1から連日製造に入っています。松寿だけが早く、その他の品種は昨年より3,4日遅れています。</p> <p>南種子は3/31からサエミドリやクリタワセの製造が始まり、4/3から連日入荷しています。</p> <p>4/11にヤブキタが1口入荷し、週末にかけて増えていきます。</p>
鹿児島県 (大隅地区)	<p>志布志、有明地区は昨年より5～7日遅れの4/13頃の摘採予定です。</p> <p>早生とヤブキタとの生育差があり、茶期が長くなりそうです。</p> <p>大隅地区は、近年大手飲料メーカーとの契約栽培が進んでいて、本年も100丁歩増加したようです。</p>
宮崎県	<p>宮崎県内の茶園は適度に雨が降り、園相は良好です。生育については昨年より5日ほど遅く平年並みか、場所によっては平年より1～2日早い状況です。</p> <p>早生品種とヤブキタとの生育差がありますが、順調な生育です。</p> <p>児湯地区で4/11、南宮崎地区で4/10、串間地区で4/13頃の摘採を予定しています。その他の地区でも4/15頃から摘採が始まると思われます。</p>
高知県	<p>昨年は4/11に摘採し4/13に入荷しましたが、今年は今のところ4/18摘採を予定しており、昨年より7日ほど遅れています。しかし、最近寒い日が続いているので、さらに2、3日遅れることもありそうです。</p>